

CA Clarity™ Agile

実装ガイド

リリース 13.3.00



このドキュメント（組み込みヘルプシステムおよび電子的に配布される資料を含む、以下「本ドキュメント」）は、お客様への情報提供のみを目的としたもので、日本 CA 株式会社（以下「CA」）により隨時、変更または撤回されることがあります。本ドキュメントは、CA が知的財産権を有する機密情報であり、CA の事前の書面による承諾を受けて本書の全部または一部を複写、譲渡、変更、開示、修正、複製することはできません。

本ドキュメントで言及されている CA ソフトウェア製品のライセンスを受けたユーザは、社内でユーザおよび従業員が使用する場合に限り、当該ソフトウェアに関連する本ドキュメントのコピーを妥当な部数だけ作成できます。ただし、CA のすべての著作権表示およびその説明を当該複製に添付することを条件とします。

本ドキュメントを印刷するまたはコピーを作成する上記の権利は、当該ソフトウェアのライセンスが完全に有効となっている期間内に限定されます。いかなる理由であれ、上記のライセンスが終了した場合には、お客様は本ドキュメントの全部または一部と、それらを複製したコピーのすべてを破棄したことを、CA に文書で証明する責任を負います。

準拠法により認められる限り、CA は本ドキュメントを現状有姿のまま提供し、商品性、特定の使用目的に対する適合性、他者の権利に対して侵害のないことについて、默示の保証も含めいかなる保証もしません。また、本ドキュメントの使用に起因して、逸失利益、投資損失、業務の中断、営業権の喪失、情報の喪失等、いかなる損害（直接損害か間接損害かを問いません）が発生しても、CA はお客様または第三者に対し責任を負いません。CA がかかる損害の発生の可能性について事前に明示に通告されていた場合も同様とします。

本ドキュメントで参照されているすべてのソフトウェア製品の使用には、該当するライセンス契約が適用され、当該ライセンス契約はこの通知の条件によっていかなる変更も行われません。

本書の制作者は CA および CA Inc. です。

「制限された権利」のもとでの提供：アメリカ合衆国政府が使用、複製、開示する場合は、FAR Sections 12.212、52.227-14 及び 52.227-19(c)(1)及び(2)、ならびに DFARS Section 252.227-7014(b)(3) または、これらの後継の条項に規定される該当する制限に従うものとします。

Copyright © 2013 CA. All rights reserved. 本書に記載されたすべての商標、商号、サービス・マークおよびロゴは、それぞれの各社に帰属します。

CAへの連絡先

テクニカルサポートの詳細については、弊社テクニカルサポートの Web サイト (<http://www.ca.com/jp/support/>) をご覧ください。

目次

第 1 章: CA Clarity™ Agile のインストールおよび設定	7
前提条件.....	7
ユーザ プロファイルの作成.....	8
新規パッケージのインストール.....	9
CA Clarity™ Agile の設定	11
パブリック ダッシュボードでのチャートおよびレポートの権限の設定.....	12
 第 2 章: アップグレード情報	 15
CA Clarity™ Agile の新規リリースへのアップグレード	15
前提条件の確認.....	16
Salesforce 内のスケジュールされたジョブをすべて削除.....	16
新規パッケージのインストール	17
インストール済みパッケージの確認	19
以前のリリースからのアップグレード	19
 第 3 章: CA Clarity™ Agile アドイン	 21
 付録 A: CA Clarity™ Agile リリース パッケージ情報	 23

第 1 章: CA Clarity™ Agile のインストールおよび設定

既存の Salesforce.com 組織に CA Clarity™ Agile を新規インストールする場合、以下のセクションの手順を完了します。

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

[前提条件 \(P. 7\)](#)

[ユーザプロファイルの作成 \(P. 8\)](#)

[新規パッケージのインストール \(P. 9\)](#)

[CA Clarity™ Agile の設定 \(P. 11\)](#)

[パブリックダッシュボードでのチャートおよびレポートの権限の設定 \(P. 12\)](#)

前提条件

CA Clarity™ Agile をインストールする前に、以下の点を確認します。

1. Salesforce.com 組織を持たない場合は、CA サポートに以下の情報を問い合わせください。
 - CA Clarity Agile URL
 - ユーザ名およびログイン
 - パスワード
2. Salesforce プラットフォームのアクティブなライセンスが少なくとも 1 つあることを確認します。アクティブなライセンスがない場合は、Salesforce.com サポートまたは CA Technologies 販売代理店に連絡してください。Salesforce プラットフォーム ライセンスがないと、インストールの完了に必要な標準プラットフォーム プロファイルが与えられません。

ユーザ プロファイルの作成

CA Clarity™ Agile をインストールする前に、必要なユーザ プロファイルが存在していることを確認します。以下のプロファイルが必要です。

- Agile Super-User
- Agile ユーザ
- Requirements スーパーユーザ
- Requirements ユーザ
- Agile/Requirements スーパーユーザ
- Agile/Requirements ユーザ

次の手順に従ってください:

1. Salesforce.com 組織にログインします。
2. [Setup] リンクをクリックして、Salesforce.com 上の [Personal Setup] ページに移動します。
3. [Administration Setup] メニューから [Company Profile] を選択し、[Company Information] に移動します。
[Company Information] ページが表示されます。
4. [User Licenses] セクションまでスクロールし、少なくとも 1 つの Salesforce プラットフォーム ライセンスがアクティブになっていることを確認します。少なくとも 1 つの Salesforce プラットフォーム ライセンスがアクティブになっていない場合は、Salesforce.com のサポートにご連絡ください。
5. [Administration Setup] メニューから [Manage Users] を選択し、プロファイルに移動します。
[User Profiles] ページが表示されます。
6. 標準プラットフォーム ユーザ プロファイルをコピーして、必要と指定したプロファイルを作成します。標準プラットフォーム ユーザ プロファイルを利用できるのは、アクティブな Salesforce プラットフォーム ライセンスを 1 つ以上持っている場合だけです。

7. Chatter を有効にするには、以下の手順に従います。
 - a. [App Setup] メニューから、[Customize] をクリックして展開し、[Chatter] をクリックして展開し、次に [Settings] をクリックします。
[Chatter Settings] ページが表示されます。
 - b. [編集] をクリックします。
 - c. [Chatter Settings] セクションで、[Enable] チェック ボックスをオンにします。
 - d. [保存] をクリックします。
8. Salesforce.com 組織からログアウトします。

新規パッケージのインストール

インストールを開始する前に、パッケージを実稼働環境にインストールするか、テスト環境にインストールするかを決定します。

以下の手順で、インストールサイトへログインし、パッケージをインストールします。

以下の表は、各プロファイルのアクセス レベルを示しています。

ユーザ プロファイル	アクセス レベル
Agile Super-User	Agile Super-User
Agile ユーザ	Agile ユーザ
Requirements スーパーユーザ	Requirements スーパーユーザ
Requirements ユーザ	Requirements ユーザ
Agile/Requirements スーパーユーザ	Agile/Requirements スーパーユーザ
Agile/Requirements ユーザ	Agile/Requirements ユーザ

次の手順に従ってください:

- 以下のいずれかの URL にシステム管理者としてログインします。

実稼働環境:

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04tA00000000K27T>

テスト環境

<https://test.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04tA00000000K27T>

- 以下の情報を確認します。

バージョン名

CA Clarity Agile 13.3

バージョン番号

5.0

発行元

CA Technologies

- [Continue] をクリックします。

[Approve Package API Access] 手順ページが表示されます。

- [次へ] をクリックします。

[Choose security level] ページが表示されます。

- [Security Settings] オプションを選択して、プロファイル別にユーザ アクセスを設定します。

- 各プロファイルのアクセス レベルを上の表の記述どおりに設定します。

- [次へ] をクリックします。

- [Install] をクリックします。

ユーザのリクエストが進行中であることを示すページが表示されます。 Force.com プラットフォームの現在の負荷によっては、このインストールに 30 分以上かかる場合があります。

インストールが完了すると、Salesforce.com から、以前のログインで使われた電子メールアドレスに、インストールが成功したことを通知する電子メールが送信されます。

CA Clarity™ Agile の設定

新しいパッケージがインストールされると、パッケージは自動的に展開されます。パッケージが正しいバージョンであることを確認し、CA Clarity™ Agile 設定を完了します。

次の手順に従ってください：

1. システム管理者として Salesforce.com にログインします。
2. ホームページから、[セットアップ] をクリックします。
Salesforce.com で [Personal Setup] ページが表示されます。
3. インストール済みパッケージの確認
 - [App Setup] メニューから [Installed Packages] を選択し、CA Clarity Agile バージョン 5.0 のパッケージがインストールされていることを確認します。
4. ユーザプロファイルを設定します。
 - [Administration Setup] メニューから [Manage Users] を選択し、プロファイルに移動します。
[User Profiles] ページが表示されます。
 - CA Clarity™ Agile のインストール準備中に作成した新規プロファイルの [Name] リンクをクリックします。
 - [Custom App Settings] セクションまでスクロールし、CA Clarity™ Agile の [Default] オプションを選択します。
 - 変更を保存します。
 - 上記の手順を繰り返し、作成した新規プロファイルごとに、既定のアプリケーションとして CA Clarity™ Agile を設定します。「ユーザプロファイルの作成」を参照してください。

- CA Clarity™ Agile オブジェクトに適切な読み取り/書き込み権限を付与するよう、Salesforce.com ユーザプロファイルを編集します。プロファイルには、アプリケーションを構成する Visualforce ページの実行許可も必要です。インストールプロセスの開始時に作成したプロファイルを使用して、必要な権限セットを決定します。必要な設定をコピーします。詳細については、Force.com プラットフォームのドキュメントを参照してください。
5. ブラウザ ウィンドウのアドレスバー内に以下の URL を入力して、CA Clarity™ Agile ホームページに移動し、ジョブを自動的にスケジュールします。

<https://ca-agile.naxx.visual.force.com/apex/tophome>

xx

CA Clarity™ Agile がインストールされている組織のインスタンス番号。

ジョブは自動的に再スケジュールされます。

パブリック ダッシュボードでのチャートおよびレポートの権限の設定

パブリック ダッシュボードでは、すべてのプロファイルの設定が必要です。ユーザがダッシュボードから使用可能なチャートおよびレポートを表示できるように、システム管理者がプロファイルを設定する必要があります。

次の手順に従ってください:

1. システム管理者としてログインし、[Setup] をクリックします。
2. [Dashboards] をクリックし、CA Clarity™ Agile ダッシュボードを開きます。
3. [Edit] をクリックします。

ダッシュボード編集オプションのページが表示されます。

4. ダッシュボード表示設定用のフィールドに「* (アスタリスク)」を入力して、アクティブなユーザをフィルタします。管理者権限のないユーザ ID を選択します。
5. [View Dashboard] フィールドの隣にある下矢印キーをクリックし、[Run as logged-in user] を選択します。
6. [OK] をクリックして、[Save] をクリックします。
7. この手順の最後にある表に従って、Salesforce プラットフォーム プロファイルを設定します。
 - a. [Setup] ページに戻り、[Manage Users]、次に [Profiles] を展開します。
 - b. プロファイルの名前をクリックし、[Edit] をクリックします。
 - Agile/Requirements スーパーユーザ
 - Agile/Requirements ユーザ
 - Agile スーパーユーザ
 - Agile ユーザ
 - Requirements スーパーユーザ
 - Requirements ユーザ
 - c. [管理権限] までスクロールして、次のテーブル内の値に基づいて権限を選択またはクリアします。
 - d. [一般ユーザ権限] までスクロールして、以下のテーブルの値に基づいて権限を選択またはクリアします。
 - e. [Save] をクリックし、各プロファイルについて必要に応じてこの手順を繰り返します。

ユーザ ID にプロファイルを割り当てるとき、割り当てられたユーザはパブリック ダッシュボード上でのチャートおよびレポートへのアクセス権限を与えられます。プロファイルに関連付けられている権限に基づいて、ユーザは表示、変更、またはクローニングなどのアクションを実行できます。

権限タイプ	スーパー ユーザ	一般ユーザ
管理		
パブリック レポートの管理	はい	いいえ
ダッシュボードの管理	はい	はい

パブリック ダッシュボードでのチャートおよびレポートの権限の設定

権限タイプ	スーパー ユーザ	一般ユーザ
ダイナミック ダッシュボードの管理	はい	はい
一般ユーザ		
レポートの作成およびカスタマイズ	はい	はい
レポートビルダー	はい	はい
レポートの実行	はい	はい
レポートのエクスポート	はい	はい
ダッシュボードビルダーのドラッグ アンド ドロップ	はい	はい
チームに割り当てられたダッシュボードの表示	はい	はい

第2章：アップグレード情報

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

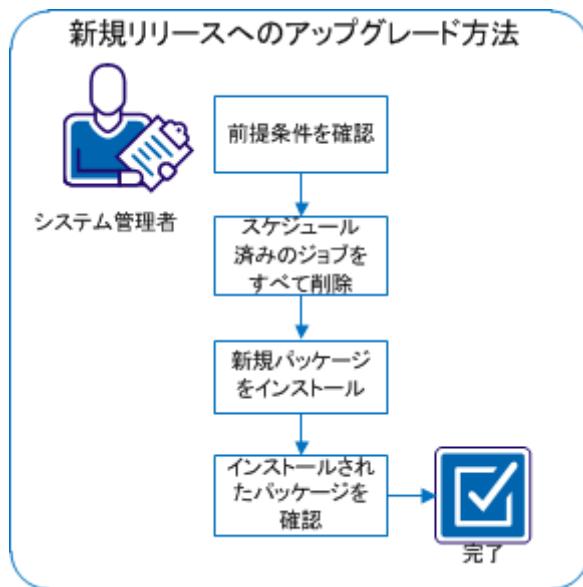
- [CA Clarity™ Agile の新規リリースへのアップグレード \(P. 15\)](#)
- [以前のリリースからのアップグレード \(P. 19\)](#)

CA Clarity™ Agile の新規リリースへのアップグレード

このシナリオでは、システム管理者権限を持った Salesforce.com ユーザが CA Clarity™ Agile の新規リリースにアップグレードする方法を示します。

このシナリオでは、リリース 13.3.00 にアップグレードします。 アップグレードにはパッケージのインストールと展開が含まれます。

以下の図は、システム管理者が CA Clarity™ Agile を新規リリースにアップグレードする方法を説明しています。



CA Clarity™ Agile をアップグレードするには、以下の手順に従います。

1. [前提条件を確認します \(P. 16\)](#)。
2. [すべてのスケジュール済みジョブを削除します \(P. 16\)](#)。
3. [新規パッケージをインストールします \(P. 17\)](#)。
4. [インストール済みパッケージを確認します \(P. 19\)](#)。

前提条件の確認

新規リリースに確実にアップグレードできるように、以下の前提条件を確認します。

- リリースをスキップせずに、順番にアップグレードします。たとえば、現在 Spring 2013 がインストールされている場合は、Spring 2013 SP1 にアップグレードしてから リリース 13.3.00 にアップグレードします。
- CA Clarity™ Agile の製品ライセンスを所有している必要があります。

注: CA Clarity™ PPM などの他の製品と統合する場合は、CA Clarity™ Agile とアドインを同時にアップグレードします。

Salesforce 内のスケジュールされたジョブをすべて削除

新規リリースにアップグレードする前に、Salesforce 内のスケジュールされたジョブをすべて削除します。スケジュールされたジョブを削除すると、製品のアップグレードをより確実に完了させることができます。

次の手順に従ってください:

1. システム管理者として Salesforce.com にログインします。
2. [Setup] リンクをクリックします。
[Personal Setup] ページが表示されます。
3. [Administration Setup] セクションで、[Monitoring]、[Scheduled Jobs] を展開します。
4. 以下のジョブが存在する場合は削除します。
 - Chart data point generation for User Story Completion Status
 - リリースの [Daily chart] データ ポイントの生成
 - 要件の [Daily chart] データ ポイントの生成
 - スプリントの [Daily chart] データ ポイントの生成
 - Daily update External Id for all objects
 - Requirements trend calculation
5. [Personal Setup] ページに戻ります。

これで、新規パッケージをインストールする準備ができました。

新規パッケージのインストール

インストールする前に、パッケージを実稼働環境にインストールするか、テスト環境にインストールするかを決定します。

次のテーブルは、各プロファイルのアクセス レベルを示しています。

ユーザ プロファイル	アクセス レベル
Agile Super-User	Agile Super-User
Agile ユーザ	Agile ユーザ
Requirements スーパーユーザ	Requirements スーパーユーザ
Requirements ユーザ	Requirements ユーザ
Agile/Requirements スーパーユーザ	Agile/Requirements スーパーユーザ
Agile/Requirements ユーザ	Agile/Requirements ユーザ

次の手順に従ってください:

- 以下のいずれかの URL にシステム管理者としてログインします。

実稼働環境

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04tA00000000K27T>

テスト環境

<https://test.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04tA00000000K27T>

- 以下の情報を確認します。

バージョン名

CA Clarity Agile 13.3

バージョン番号

5.0

発行元

CA Technologies

3. [Continue] をクリックします。
[Handle Component Name Conflicts] ページが表示されます。
注: このページはアップグレードに対してのみ表示されます。新規インストールでは、プロセスは [Approve Package API Access] ページから開始します。
 4. [Block installation and list conflicts] を選択して、[Next] をクリックします。
[Approve Package API Access] ページが表示されます。
 5. [次へ] をクリックします。
[Choose security level] ページが表示されます。
 6. [Select Security Settings] オプションを選択して、プロファイル別にユーザアクセスを設定します。
 7. 上の表の指定に従って、各プロファイルのアクセス レベルを設定し、[Next] をクリックします。
[Install Package] ページが表示されます。
 8. [Install] をクリックします。
ユーザのリクエストが進行中であることを示すページが表示されます。
Force.com プラットフォームの現在の負荷によっては、このインストールに 30 分以上かかる場合があります。
- インストールが完了すると、以前のログインで使われた電子メールアドレスに、インストールが成功したことを通知する電子メールを Salesforce.com から受信します。電子メールサーバが SFDC からの電子メールをブロックする場合は、迷惑メール フォルダを確認してください。

インストール済みパッケージの確認

新しいパッケージがインストールされると、パッケージは自動的に展開されます。パッケージが正しいバージョンであることを確認します。

次の手順に従ってください:

1. システム管理者として [Salesforce.com](https://www.salesforce.com) にログインします。
2. ホームページから、[セットアップ] をクリックします。
Salesforce.com で [Personal Setup] ページが表示されます。
3. [App Setup] メニューから [Installed Packages] を選択します。
4. CA Clarity Agile バージョン 5.0 のパッケージがインストールされていることを確認します。

注: インストールの日付は更新されません。元のインストール日が表示されます。

以前のリリースからのアップグレード

旧リリースからのアップグレードの詳細については、<http://support.ca.com> で提供されている CA Clarity™ Agile マニュアル選択メニューを参照してください。ログインし、製品ページから該当リリースのマニュアル選択メニューを検索します。

第3章: CA Clarity™ Agile アドイン

CA Clarity™ Agile アドインファイルは CA Clarity™ PPM リリース 13.3.00 インストールに含まれています。アドインの更新は CA Clarity™ PPM の更新とともに提供されます。CA Clarity™ PPM リリース 13.1 以前用のアドインをアップグレードしている場合は、CA Clarity™ Agile とアドインを同時にアップグレードするようにしてください。CA Clarity™ Agile と CA Clarity™ PPM の統合の詳細については、「統合ガイド」を参照してください。

付録 A: CA Clarity™ Agile リリース パッケージ情報

Release/Version 名	バージョン番号	実稼働環境	テスト環境
リリース 13.3	5.0	https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04tA0000000K27T	https://test.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04tA0000000K27T
Spring 2013 SP1	4.5	https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04tA0000000KONE	https://test.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04tA0000000KONE
Spring 2013	4.4	https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04tA0000000Jyre	https://test.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04tA0000000Jyre
Winter 2013 SP1	4.3	https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04tA0000000JyHr	https://test.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04tA0000000JyHr
Winter 2013	4.1	https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04tA0000000Jwwk	https://test.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04tA0000000Jwwk